

小学校 3・4年生向け

ひきがえる とんだ大冒険シリーズ1 火よう日のごちそうはひきがえる



ラッセル・E・エリクソン/作
ローリス・D・フィリ/画
佐藤涼子/訳
評論社
ミミズクに捕まったヒキガエルのウォートン。「おまえは、火よう日のオレの誕生日のごちそうにする。」と言われ…。

黒ネコジェニーのおはなし1 ジェニーとキャットクラブ



エスター・アペリ/作・絵
松岡享子/張替恵子/共訳
福音館書店
ジェニー・リンスキーは、小さな黒いみなしごネコ。飼い主の船長さんに拾われ、トレードマークの赤いマフラーをもらい、学校に行くことに…。

モグラの生活



飯島正広/文・写真
福音館書店
地面の土がもり上がっています。手でどけてみると、モグラの作ったトンネルがぼっくりあいていたのです。

ちびっこカムのぼうけん



神沢利子/作
山田三郎/絵
理論社
カムはかあさんと2人ですむ男の子。かあさんのびょうきをなおすイノチノクサをさがしに火の山の中へ。そこには大男のガムリやおそろいまものがいて…。

さかさ町



F. エマソン・アンドリュース/作
ルイス・スロッドマン/絵
小宮由/訳
岩波書店
汽車に乗っていたリッキーとアンは、さかさ町に降り立ち、なにもかもがあべこべな、不思議な体験をします。

「お手伝いしましょうか？」 うれしかった、そのひとこと



高橋うらら/文
深蔵/絵
講談社
身体の不自由な人、赤ちゃんを連れた人、おとしり年寄にどんなお手伝いができるでしょう？

大どろぼう ホツツェンプロッツ



プロイスラー/作
中村浩三/訳
偕成社
ある日、少年カスパールのおばあさんのうちにどろぼうがはいました。その名はホツツェンプロッツ。

友情の輪 バブアニューギニアの人たちと



日野多香子/文
佼成出版社
樋口 潔さんと光世さん夫婦は、バブアニューギニアのある村へ、衛生環境を改善するために共に派遣されました。

ひばりの矢



斎藤隆介/作
滝平二郎/絵
岩崎書店
「麦は、ひばりが天から射込んだ矢だよ。」みんなを困らせていた黒雲にがまんならなくなった一羽のひばりは、戦うことを決心して…。

ウエズレーの国



ポール・フライマン/作
ゼン・ホクス/絵
千葉茂樹/訳
あすなる書房
仲間はずれにされていた少年ウエズレーが、夏休みに「自分だけの文明」を自由研究にして人気者に。

お蚕さんから糸と綿と



大西暢夫/著
アリス館
布団に使う綿や着物になる生糸は、命ある蚕からできるのを知っていますか？

きつねものがたり



ヨセフ・ラダ/さく・え
うちだりさこ/やく
福音館書店
森ばんの家「ぶなの木ごや」に飼われたかしこいきつねが、お話を読んでもらっているうちに、人間のことばをおぼえます。

最後のオオカミ



マイケル・モーパール/作
はらるい/訳
黒須高嶺/絵
文研出版
マイケル・マクロードは、自身の家系を調べると、厳しい戦争時代を生き、一人の孤児と一匹のオオカミの物語を見つけて…。

オンネリとアンネリのおうち



マリヤック・クレニエ/作
マヤ・カマ/絵
渡部翠/訳
福音館書店
なかよし女の子オンネリとアンネリは、夏休みのある日、ひよんなことから、2人だけのおうちに住むことになりました。